

仮題、「詩の表現」

伊藤信三

幼ハニろさ田舎の家ぞそだつた私は、花や

虫、木の実をどき手にして遊んだ。しまでも

セミ、バッタ、カブト虫などは、田舎の子供

の遊び友だちであるだろう。~~竹~~ 草気味

ゆるいので蛙を手にしたことはあるが、それが

私の郷里（群馬県）には「蛙の目玉に火を

（前橋）

つけ、その水でも跳べるが、跳んでみろし

と、いう童謡（わらべ唄）があるから、蛙も玩

北原白秋

長かつたらとこ
でもおつて
アさい